



2024年5月2日

各位

会社名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 寺本 直樹
(コード番号 6573 グロース)
問合せ先 取締役 CFO 野口 敦司
(TEL 03-6435-7130 (代表))

(開示事項の中止) 大口受注の解消に関するお知らせ

当社は、2024年1月29日付「大口受注に関するお知らせ」にて、株式会社OASIS（所在：東京都中央区、代表取締役：竹内正行、以下「OASIS」といいます）からの大口受注（以下「本件受注」といいます）が決定したことをお知らせしておりましたが、本日、本件受注を解消することを取締役会で決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 受注を解消する理由

当社は、昨年に参加した経営者交流会にて、当時の当社代表取締役がOASIS代表の竹内氏と面識を持ち、当社がOASISのWeb広告制作キャスティング業務を受注することで、当社のアンバサダープログラムに関する制作ノウハウの活用だけでなく実績を積みあげることができること、OASISは制作を当社に外注することで受注機会を最大化し経営効率を向上させることができるため、本件の受注に至りました。

本件受注は当時の当社代表取締役とOASIS経営陣とのトップ営業により決定したものであり、そこで後述の「2. 解消する受注の内容及び受注金額」に記載の通り受注の基本的な内容や金額について合意しておりました。

その後、2024年2月19日に当時の当社代表取締役・実務担当取締役・管理部長の3名とOASIS側担当者との打ち合わせを実施しました。この打ち合わせで当社は特定のクライアントを想定した具体的な案件についての相談を受け、当社はこの案件についての一次提案をまとめて2月26日にメールでお送りしております。

しかし同年2月29日当時の当社代表取締役が体調不良により辞任いたしました。

OASIS 側担当者とは、前回の打ち合わせを受けて翌月 3 月 7 日に当社からの具体的提案を行う予定でしたが、当社が提供する広告運用の具体的内容について受注金額に見合うサービス内容の決定などにつき具体的な進展が得ることができませんでした。

また、本件受注が決定した 2024 年 1 月 29 日時点においては、本件受注の適時開示については取締役会の決議事項でなかったことから、ガバナンス強化委員会の検討事項に含まれていなかったため、本件受注について当社は同委員会に諮問しておりませんでした。

以上の経緯により、本件はその受注決定段階において当時の当社代表取締役によくを依存していたことから、現在の当社と OASIS との関係性においては、業務を進める上での緊密な連携を取ることが困難であると考えられるため、本件は解消し他の案件にリソースを集中して注力すべきであるとの経営方針から、本件受注を解消することとし、本日、OASIS へ解消の旨を通知いたします。

2. 解消する受注の内容及び受注金額

受注金額	100 百万円
売上計上時期	2024 年 12 月期第 1 四半期及び第 2 四半期
受注内容	Web 広告についての企画制作キャスティング業務

3. 解消する受注先の概要

①	名称	株式会社 OASIS
②	所在地	東京都中央区築地 2-6-7 築地 2 丁目ビル 4 階
③	代表者の役職・氏名	代表取締役 竹内 正行
④	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告代理業 ・ 広告宣伝に関するコンサルティング ・ 各種クリエイティブのプランニング及び制作 ・ 各種システム・アプリケーション開発、WEB コンサルティング
⑤	資本金	8,600 千円
⑥	設立年月日	2013 年 11 月 1 日
⑦	大株主及び持株比率	竹内 正行 85%
⑧	決算期	6 月
⑨	当事会社間の関係	
	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。

取引関係	大口受注の契約がありました。		
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
⑩	最近3年間の経営成績及び財政状態（非連結）（単位：千円）		
決算期	2021年6月期	2022年6月期	2023年6月期
純資産	△1,301	9,658	10,119
総資産	87,425	210,623	199,071
1株当たり純資産（円）	△9,427.53	69,985.50	73,326.08
売上高	243,600	502,821	448,458
営業利益	7,073	9,057	4,498
経常利益	15,421	15,987	3,973
当期純利益	9,347	10,959	460
1株当たり当期純利益（円）	67,731.88	79,413.04	3,333.33
1株当たり配当金（円）	0.00	0.00	0.00

4. 今後の見通し

本件受注の解消により、2024年12月期第1四半期及び第2四半期に見込んでいた売上1億円が計上できないこととなりました。

また本件受注の解消が業績に与える影響は現在精査中ではありますが2024年5月13日に発表を予定している2024年12月期第1四半期決算短信にて公表予定の2024年12月期連結業績予想に反映させる予定です。

また今回、大口受注に関する開示事項の中止に至った原因として、適時開示体制を含むコーポレート・ガバナンス体制に問題があったものと認識しております。当社といたしましては、本件を重く受け止め、コーポレート・ガバナンス体制の見直しを行うことといたしました。見直しの詳細につきましては、近日中にコーポレート・ガバナンス報告書の更新版にて公表いたします。

以上